

キャラクター名 後藤
プレイヤー名

シンδροーム ノイマン ワークス カヴァー
ハヌマーン
オプション 年齢 40代 性別 男
覚醒 衝動 初期侵食率 0%
出自 経験 邂逅

基本値 ワークス ボーナス 成長 他修正 能力値 HP
肉体 1 0 0 1 26
感覚 1 0 0 1 6
精神 4 0 0 4 6
社会 2 0 0 2 11 22

肉体 感覚 精神 社会
技能 SL 修正 技能 SL 修正 技能 SL 修正 技能 SL 修正
白兵 射撃 R C 交渉
回避 知覚 意志 調達
運転: 芸術: 知識: 情報:

武器・コンボ 能力 命中値 G値 攻撃力 射程 メモ
0

防具 価格 装甲 回避 行動 メモ

所持品
合計装甲: 0 合計回避: 0
ロイス
対象 感情(pos) 感情(neg) タイム 消費
P N
P N
P N
P N
P N
P N
P N
最大財産P: 4 残り財産P:

スキル名 SL コスト タイミング 射程 対象 判定 制限 メモ
ワーディング ★ - オート 視界 シーン 自動 -
効果: 非オーヴァードのエキストラ化
リザレクト 0 1d10 気絶時 - 自身 自動 ↓100
効果: コスト分のHPで復活
1
1
★

「guild」日本支部の現サブリーダー。言わずもがなナンバーツー。野心家で、ギルド日本支部のリーダーの席を狙っている。元民間研究所の所長。当時は比較的非刺激的な研究をしていた。豊富な知識量と、豊かな発想力、そして、レネゲイド研究への深い興味関心を持ち、それゆえ、レネゲイド研究にて、多大な功績を残している。レネゲイド研究への深い理解と、UGNとのかかわりの薄さから、ギルドは彼に研究資金の投資を申し出た。
妻がいた。夫婦ともに、レネゲイド研究を担う研究所に所属しており、夫に劣らず、妻にも才能があった。やがて子供が生まれ、個にもオーヴァードの力が宿っていた。妻は喜んだが、夫は不憫に思った。ある日、妻が研究所に子供を連れてくるがあった。後藤はその行為を窘めたが、子供が研究に興味を持っており、学習の意思を尊重したいと話した。
子供が成熟してゆき、とおになったくらいのこと。研究所をオーヴァードが襲った。のちにわかることだが、ギルドへの技術介入が判明したための、UGNの肅清行為だったようだ。UGNは、荒々しく現場を制圧し、抵抗する者を力で押さえつけた。勇敢な息子は、母への手荒な対応を見かね、抵抗した。止める間もなく、息子は、UGNの肅清にあった。妻は亡き崩れ、息子のもとを離れようとはしない。妻も間もなく、肅清を受けた。
その後、研究所職員を収容した支部をギルドが襲い、後藤を救助した。